

乳房 MRI ガイド下生検を予定されている方へ（紹介用）

<乳房 MRI ガイド下生検とは>

MRI でしか描出されない乳房内の微細な病変に対し、MRI を撮影しながら目的の病変の組織採取を行う検査です。採取した組織は病理検査に提出し診断を行います。

<以下の場合には検査が受けられないことがあります>

- 乳房造影 MRI 撮影ができなかった方
（体内に金属留置あり・造影剤アレルギー・閉所恐怖症・腎機能低下など）
- 血をさらさらにする薬を内服中の方
- 1 時間程度のうつ伏せ・両腕挙上の姿勢保持が困難な方
- 痩せ型で乳房の厚みが十分でない方
- 局所麻酔薬でアレルギーのある方
- 金属（チタン）アレルギーの方（生検部位に金属製マーカーを留置する場合があります）

<診察・検査の流れ>

①下記 3 点を当院地域医療連携室へ FAX をお願いします。

- 1) 診察・検査依頼書（“MRI ガイド下生検希望” とご記載ください）
- 2) 診療情報提供書
- 3) 事前問診票（本紙 2 枚目） ※1)、3)は当院ホームページからダウンロードいただけます。

②下記 4 点を当院地域医療連携室へご郵送ください。

- 1) 診療情報提供書の原本
- 2) 事前問診票の原本
- 3) 乳房造影 MRI 画像
- 4) 3 ヶ月以内に腎機能検査を実施されている場合は検査結果 ※未実施の場合は不要です

③検査実施が可能かどうか該当科で確認させていただきます。

検査可能な場合 →予約日時を調整し、地域医療連携室から紹介元へ予約日時をご連絡いたします。

検査不可の場合 →予約をお引き受けできない旨を紹介元へご連絡いたします。

④再現性の有無や生検が可能な箇所かどうかなどを判断する目的で、実際に検査を行う当院 MRI での撮影を再度お願いしております。遠方のお住まいの方で、頻回の通院が困難な場合は、初診日当日に MRI を撮影して頂ける場合がありますのでご相談ください。

⑤検査は木曜日の午後になります。検査後、痛みが強い場合や出血が持続する場合、気分がすぐれない場合、合併症が生じた場合は入院していただく場合があります。また、希望によりあらかじめ一泊入院を予定することも可能です。

<検査費用のめやす>

3割負担 3万前後

1割負担 1万円前後

※病理診断のためのさらに詳しい検査（免疫組織化学法を用いたバイオマーカー検索など）が必要な場合、後日追加請求が発生する場合があります。

